

## 第3回 江津の街づくりを考える会が開催されました

12月19日（金）、「第3回 江津の街づくりを考える会」がパレットごうつで開催され、メンバーの建築・電気科の生徒が出席しました。

前半の講演「江津市の近世」では江津が浜田藩と天領だった時期のことを学びました。当校の前の松並木も、藩政のころからの防風林の名残だということで、これまでと違って見えるかもしれません。後半のディスカッションでは「JR駅舎と駅前のありかた」についてグループに分かれて話し合いました。まずは魅力的な駅や駅前について意見を出し合い、その後、「機能」と「実益」という切り口で話し合いを深めました。「綺麗なトイレがいい」という“機能”から、どういう”実益”が生まれるのか。きれいなだけではなく、着替えスペースを作ったり、巨大なメイク直しスペースを作ることで、そこから遊びに行くことができる！デートに行ける！たくさんの思い出を作ることができる！！といったように、高校生ならではの柔軟な発想力を発揮してくれました。

はじめは自信なさそうに発言する生徒でしたが、地域の方々が真剣に耳を傾けてくださるこのような場があることはとてもありがとうございます。さまざまな立場の方と一緒に取り組むことで、新たな視点にふれ、会の終わりには江津の明るい未来が見えてきた気がしました。



SNSにも掲載します



@GOTSU\_TECHNICAL